令和7年度
さっぽろ読書・図書館プラン2022
取組結果（概要版）

※達成度について
- S　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
- A　年度当初の目標どおりにできた。
- B　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
- C　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
- D　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
- ー　事業終了等

基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援

◆取組の方向性◆　(1)　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る　　④新たな読書機会の創出　重点施策

■ 取組番号 8：電子書籍サービスの推進

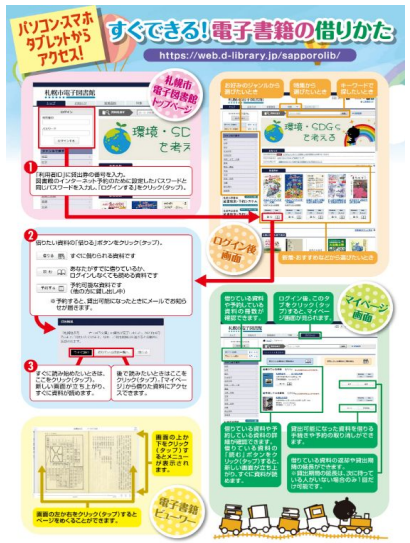
概要: 障がいや育児、仕事など様々な理由で来館が困難な方に対する図書館サービスをより充実させるため、他部局と連携して広報を行うなど電子図書館の利用を促進します。また、GIGA端末が整備された小中学生に対する電子図書館の利用を促進する取組を検討します。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度結果 **(達成度: A)**	▼中央図書館電子図書館のPRチラシをイベントや展示で配布し、周知を図った。 ▼「小中学生向け読書活動推進事業」の実施に合わせて、調べ学習に使える読み放題パックを導入した。 ▼上記の調べ学習に使える読み放題パックの他に、乳幼児から高校生を対象とした電子書籍の読み放題パックを3点購入し、予約待ちせずに同時に何人でも読めるコンテンツを増やすことで、小中学生に対する電子図書館の利用促進を図った。
令和8年度目標	▼小中学生や日頃図書館に来館しない層に対して、SNSやイベントを活用し、効果的なPRを行うことで電子図書館の利用を促進する。 ▼コンテンツについては、引き続き読み放題パックの収集や定期的に新たな特集を組むなどしてサイトを充実させ、利用者満足度の向上を目指す。

▼電子図書館　チラシ





■ 取組番号 10: 他施設へのアウトリーチに関する調査・研究 【新規】

概要: 学校や施設と連携し、これまで図書館サービスが及ばなかった市民に対しサービスを広げていくための調査/研究をします。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度結果 **(達成度: A)**	▼図書館の利用機会が少ない市民へのアプローチとして、外部行事「交通資料館まつり2025」に出展し、クイズやテーマ別展示等を通じた周知活動を実施した。利用案内や読書ノートの配布により利活用を促進し、ブースには1,754名の来場があった。 ▼また、これまでサービスが及ばなかった市民に対する更なる周知と利活用の促進を図るための取組について、継続して検討を実施した。
令和8年度目標	▼今後も施設等と連携し、出張展示や各種資料の配布等の普及啓発活動を継続する。図書館の利用機会が少ない層へのアプローチを強化し、サービスの更なる周知と利活用の促進を図る。

▼交通資料館まつり



基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援

◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する　　⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ　　重点施策

■ 取組番号 38 ：読書習慣を身に付けるきっかけづくり

概要: 進路探究の講話を踏まえ、図書館資料を活用して作品を制作する「小中学生向けキャリア教育事業」や、就学前の子どもとその保護者を対象に、本の楽しさを体験しながら、自然と本に親しむ「図書館デビュー」のイベントなど、進んで読書習慣を身に付けるきっかけづくりに取り組んでいきます。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼「小中学生向け読書活動推進事業」に再編し、従来の「進路」に加え「雪」と「福祉」の三つのテーマから選択できる形で実施し、5校が参加した。 ▼中学生までを対象とした読書ノート達成事業『めざせ！こども館長』の実施場所を市内図書館のほか、地区センターや区民センター図書室へ拡大し、身近な場所で読書意欲を醸成できる環境を整備した。
令和8年度 目標	▼家庭における読書環境を支援するため『家族で楽しむ読書講座』を新たに実施し、身近な環境へのアプローチを強化する。 ▼読書ノート達成事業を継続し、子どもたちの継続的な読書意欲と達成感の醸成を図る。

▼えほん図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼「図書館デビュー」を通年開催した。 5～7月及び9～3月（午前・午後）の計20回開催　参加者 合計1,321人。
令和8年度 目標	▼「図書館デビュー」を年間19回（5～7月及び9～3月の午前〈11月を除く〉・午後）開催予定。

■ 取組番号 40: 子ども向け行事の実施

概要: おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼ 子供向け行事の実施状況 ・春のビンゴまつり（454人参加）、せかいの絵本おはなし会（2回：30人参加）のほか、ぬいぐるみのおとまり会（小1・2対象）や一日司書体験など、発達段階に応じた体験型行事を実施した。 ・興味関心を広げる取組として「よむくじ」（348人参加）やPOPコンテスト（627点応募）を実施した。 ・掲示板tane（幼児・小学生対象：10回）やsora（中高生対象：5回）を通じ、継続的な情報発信に努めた。
令和8年度 目標	▼行事や展示による直接的なアプローチに加え、掲示板「tane」「sora」を通じた情報発信を継続し、幼児から中高生まで幅広い層の子どもたちが、日常的に図書館や本に触れられる環境づくりを推進する。

▼ 各地区図書館の主な取組例（令和7年度）
・**新琴似図書館**：読み聞かせボランティア「つくしんぼ」による幼児・児童向けのおはなし会を定期的（月3回）に実施。
・**東札幌図書館**：「図書館クイズ」・工作会・しおりをつくろう・本に関連したビンゴクイズ「ほんでビンゴ」を行い、子どもの読書への関心を高めた。
・**西岡図書館**：青少年科学館の協力により夏休みに親子で体験できる「星の観察会」を西岡児童会館と共同で開催。
・**澄川図書館**：館内に設置した謎を解いてクロスワードを埋めるか、すべてのスタンプを集めることが出来たら記念品を渡す企画、「ヨムくんをすくえ！」を実施。
・**元町図書館**：「1日司書体験」、「あなたの好きな絵本教えて！」、「本のおたのしみ袋」など、行事を通して図書館に親しんでもらい、読書体験へつなげる働きかけを行った。
・**厚別図書館**：厚別区民センター合同イベント「厚別区民センター・厚別図書館であそんじゃおう！～ヨムくんからクリスマス会のしょうたいじょう～」を区民ホールにて実施。
・**清田図書館**：小学4年から6年生を対象に1日司書体験を実施。図書館業務を実際に体験し、館内を興味深そうに見学する様子が見まれ、子供たちの興味や関心の高さが窺がわれた。
・**山の手図書館**：リニューアルに伴い、こころをはぐくむ絵本を集めたコーナー「KOKORO」のクッションやマットの一新をはじめ、館内備品や造作等更新や美観向上に向けた取組を進めた。
・**曙図書館**：小学2年生の生活科「地域のマチ探検」の一環として図書館の施設見学を受け入れ、実際に見学して疑問に思ったことなどを質問してもらい、図書館利用や読書を身近に感じてもらうことができた。

基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援

◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する　　⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ　　重点施策

▼図書館デビュー（えほん図書館）



▼ぬいぐるみのおとまり会（中央図書館）



■ 取組番号 41: 乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実

概要: 乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼児童展示コーナーにおいて、クリスマスやハロウィンなど年中行事や春・夏・秋・冬など、幼児の興味・関心に合わせたテーマ展示を実施した（7回）。 ▼市内で所蔵する超大型絵本リストを最新の情報に更新・配布し、図書資源の有効活用と周知に努めた。
令和8年度 目標	▼引き続き、幼児の関心に合わせた多彩なテーマ展示を展開し、ブックリストの配布を通じて本に親しむ機会を提供する。

▼えほん図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼特設展示コーナーにて、夏をテーマに「ひんやりつめたいえほん」、表紙の色ごとに集めた「きょうはなにいろ？」などのほか、季節の行事のたなばた、ハロウィン、クリスマス等をテーマに展示を行った。当初計画していた18回に加え、絵本作家の追悼展示を含め、計20回実施した。 ▼年齢別・テーマ別ブックリストを札幌市電子図書館で提供した。
令和8年度 目標	▼令和7年度（2025年度）の取り組みを継続する。特設展示は19回を予定している。

▼各地区図書館の主な取組例（令和7年度）
- **新琴似図書館**：乳幼児が興味を持つ身近なテーマで絵本等の展示を実施。
- **東札幌図書館**：乳幼児が読書に関心を持つよう、絵本の入った「お楽しみ袋」の貸出を実施。
- **西岡図書館**：子どもが自分で本を探す手がかりとなる資料（パスファインダー）を作成・掲示。
- **澄川図書館**：季節の行事に関する展示を実施。
- **元町図書館**：季節の行事に関する展示を実施。
- **厚別図書館**：子ども・子育て世帯向けの情報を発信した「なんでもけいじばん」にて、おはなし会で読まれた絵本や紙芝居の「おはなし会リスト」を掲示。
- **清田図書館**：乳幼児の興味を引き付けている「季節の絵本」特設コーナーの充実を図った。
- **山の手図書館**：隣接中学校の図書常任委員の生徒が幼いころに読んだ思い入れがある本を選定し、生徒自身による紹介POPを添えて「つなぐ」の展示本の入替を実施。
- **曙図書館**：絵本専門士や認定絵本士を取得した学生のお話会を開催し、その会に合わせた絵本を紹介する展示を実施。

■ 取組番号 42: 小中高生向けのブックリストの情報提供

概要: 小学生向けに読んでほしい本のリスト化、中高生向けには、北海道にゆかりのある作家や映画の原作本など関心の高い本を積極的に展示するなど、積極的な情報提供により読書のきっかけづくりに取り組みます。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼図書館ホームページにおいて、小学生向け（低・中・高学年別）および中高生向けのテーマ別ブックリストを継続的に掲載し、発達段階に応じた情報提供に努めた。 ▼中高生の感性に合わせた「音楽」や「ファンタジー」、「大人向け絵本」などの多彩なテーマ展示を実施した（7回）。
令和8年度 目標	▼図書館ホームページ上でのブックリストの掲載や多彩な展示企画を継続し、発達段階に応じた情報提供に努める。

基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

◆取組の方向性◆　(1)　全ての市民の課題解決を支援する
㉓レファレンス機能の更なる充実

■ 取組番号 57: 専門機関との協働による無料相談窓口の実施【新規】

概要: 専門機関による相談窓口では相談員と司書との連携を深め、相談内容に応じてレファレンスや資料提供を共にできる仕組みを検討します。また、当該機関と連携しセミナーを実施します。

▼図書・情報館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼外部専門団体による無料相談会を計157回開催し、171件の相談を受けた。連携団体の都合による開設回数の増加に伴い相談件数が50件以上、また開設数あたりの相談件数も1.02→1.09と増加した。 また、ホームページのほかSNSを活用した告知を行った。 ・実施機関：日本政策金融公庫　北海道よろず支援拠点　法テラス札幌　札幌青年司法書士会 ▼専門機関との連携セミナーを計3回開催し、特設展示を実施した。
令和8年度 目標	▼各専門機関とともに連携セミナーの開催のみならず、認知の拡大や利用の促進のため、広報活動のさらなる強化を図る。 ▼課題解決のための専門機関の活用促進のため、相談窓口開設日でなくともレファレンス回答の1つの手段として専門機関を積極的に案内できるよう相互連携を深める。

◆取組の方向性◆　(3)　地域の生涯学習と情報の拠点としての機能強化に向けた検討を進める
㉕地域の生涯学習拠点としての役割の検討

重点施策

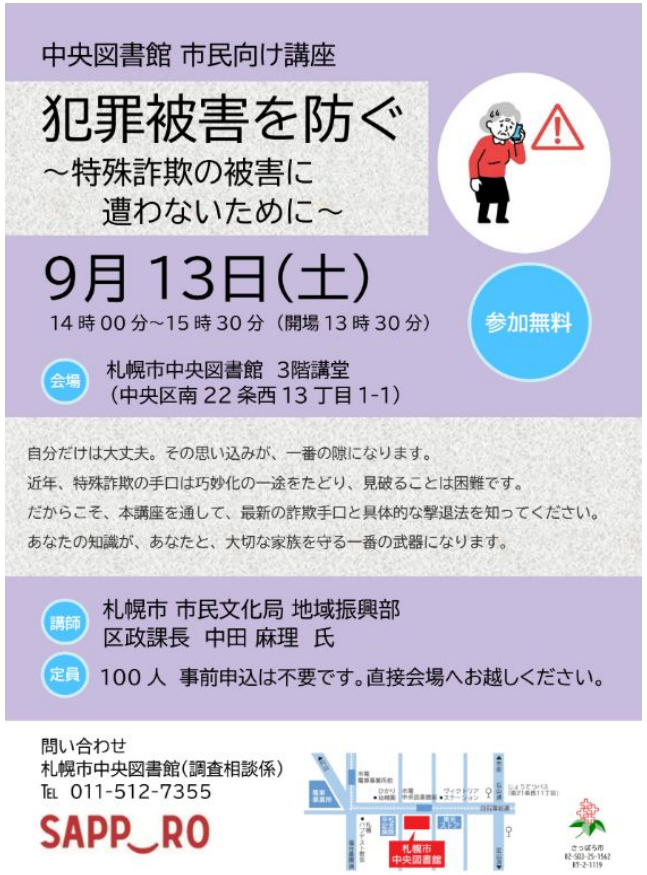
■ 取組番号 64: 行政情報の活用等に関する検討

概要: 市政情報や他の行政情報等の活用・発信方法を検討し、市民に正確な情報を届ける場としての機能強化に努めます。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼ 「暮らし応援棚」の行政PR展示2件（「さっぽろウェルネスプロジェクト」「犯罪被害者等への支援について」）、1階展示室のパネル展「札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例（つながるさっぽろ条例）に関するパネル展」を実施した。 ▼ 3階講堂で市民向け講座「犯罪被害を防ぐ～特殊詐欺の被害に遭わないために～」を開催した。
令和8年度 目標	▼「暮らし応援棚」を充実させ市政情報や行政情報等のさらなる発信を行うとともに、庁内の他部局と連携した展示を積極的に実施し、札幌市の取組をPRする場としての機能強化に努める。

▼市民向け講座「犯罪被害を防ぐ～特殊詐欺の被害に遭わないために～」リーフレット



基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備

◆取組の方向性◆　⑶　地域の生涯学習と情報の拠点としての機能強化に向けた検討を進める　　**㉕地域の生涯学習拠点としての役割の検討**　　**重点施策**

■ 取組番号 62: 地域の生涯学習の場としての地区図書館に関する調査・研究【新規】

概要: 図書館が地域の生涯学習の拠点とすることができるよう、講座や市民の交流・活動の場づくりに取り組んできた生涯学習センターと連携した事業を実施しながら、地域住民が学びを深め、自ら活動することができる環境づくりや施設の有効活用策について調査・研究します。

▼中央図書館、地区図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼生涯学習センターとの連携事業で、「さっぽろ市民カレッジ」の「ご近所先生企画講座」を中央図書館及び地区図書館で実施した。 春期開講（5～6月）：中央図書館・山の手図書館・元町図書館・澄川図書館・新琴似図書館 夏期開講（8～9月）：中央図書館・東札幌図書館・厚別図書館 秋期開講（11～12月）：清田図書館・新琴似図書館 冬期開講（2～3月）：厚別図書館・東札幌図書館・澄川図書館 ▼令和11年度の移転を予定している清田図書館に関して、地域の生涯学習の場として機能向上できるようなフロア構成や諸室の配置を検討した。
令和8年度 目標	▼引き続き、中央図書館及び地区図書館で「ご近所先生企画講座」を実施する。 ▼引き続き、各地区図書館において、さっぽろ読書・図書館プラン2022の重点施策に資する事業を企画し、実施する。 ▼引き続き、令和11年度の移転を予定している清田図書館に関して、地域の生涯学習の場として機能向上できるようなフロア構成や諸室の配置を検討する。

■ 取組番号 63: 図書館データベースのＰＲ【新規】

概要: 便利な使い方のコツなどをデータベース別にセミナー、イベントを実施するとともに、展示、ＳＮＳなどを活用し、ビジネスパーソン等に向けてデータベースの周知強化を図ります。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: B)**	▼ レファレンス対応の際に役立つデータベースを積極的に案内し、利用につなげた。 ▼SNSを活用した商用データベースのPRを行った。
令和8年度 目標	▼ レファレンス対応を通じた対面での案内のほか、SNSなどを活用したPRを継続し、引き続きデータベースの周知強化と利用促進を図る。

▼図書・情報館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼ 新聞・雑誌の記事や論文、法令、企業・業界情報など、様々なデータベース（23種）を提供した。 ▼商用データベースの講座（6回）、DBを活用したマーケティングセミナー（11回）を実施した。 ▼データベースの利用件数は、5,117件。（前年比94.5%） ▼WORK関連セミナーにおいて、図書・情報館の活用方法の一環で、データベースの活用を紹介した。 ▼相談窓口関係機関のコーディネーターと連携し、相談窓口利用者等への利用促進を図った。
令和8年度 目標	▼ データベースの利用を促進するため、セミナーでの紹介やSNSなどを活用した情報提供を行う。 ▼ 単発のセミナー形式ではなく、各種施策と連携させることで多面的、かつ継続的な広報活動を行うことで、さらなる利用促進を図ることとする。

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　(1)　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める
㉙図書館の意義の周知・浸透

■ 取組番号 72：図書館広報の充実

図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。

▼中央図書館等

項目	内容
令和7年度結果 **(達成度: A)**	▼SNSを活用した広報活動として、Instagram（中央図書館、図書・情報館）、X[旧Twitter]（えほん図書館）、Facebook（図書・情報館）及び地域SNS「ピアッザ」（各館）を活用した情報発信を行った。また、行事・展示等については、広報さっぽろ各区版及び広報さっぽろ別冊「イベント情報はこちらでチェック 札幌市からのお知らせ」への掲載、フリーペーパーへの掲載及び地上デジタルテレビのデータ放送を行った。 ▼令和8年8月の「こども本の森 札幌・北大」開館に向け、図書寄贈の募集、クラウドファンディングの実施等について、広報さっぽろやSNS等を活用して広報を行った。ヤマザキマリ氏の名誉館長就任についてはプレスリリースを行い、新聞・TV等で報道された。
令和8年度目標	▼図書館の利用促進を図るため、引き続きSNS等を活用した広報活動の充実に努める。

▼X（旧Twitter）



▼Instagram



◆取組の方向性◆　(1)　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める
㉛図書館の運営を担う人材の育成

■ 取組番号 75：図書館職員研修の実施

市民対応等サービス向上のための基礎的研修を実施するとともに、派遣研修や外部講師による専門的な研修を行い職員の資質向上に努めます。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度結果 **(達成度: A)**	▼集合研修：対面だけでなく動画配信も併用し、多くの職員の参加を促した。 ・読み聞かせ研修（会場9人）・スキルアップ研修「行ってみたくなる図書館のつくり方～“つなげ方”と“まきこみ力”～」（会場80人）・スキルアップ研修「図書館職員のための接遇研修」（会場82人）・児童サービス研修「図書館における効果的な装飾・展示デザインの基礎知識の習得」（会場58人）等。 ▼派遣・オンライン研修：北海道図書館大会（10名）・レファレンスサービス研修「科学技術情報の調べ方―基礎編―」（オンライン2名）・全国図書館大会愛媛大会（2名）・全道図書館専門研修「企画広報」（1名）、「地域資料」（オンライン1名）　等。
令和8年度目標	▼専門的な図書館サービスのレベルアップを図り、今後の図書館活動の中核を担う人材を育成するため、引き続き派遣・オンライン研修や外部講師による専門的な研修を行う。

基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　(1)　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める　　**㉘将来も継続できる図書館サービス**　　**重点施策**

■ 取組番号 69: 適切な資料取扱に関する啓発及び取組【新規】

概要: 本の返却期限が守られない、借りた本を汚す・破損する、紛失するなど、一部のマナー違反により図書の円滑な利用が出来ないことから、利用者のマナー向上に繋げるため、広く市民に知ってもらうための広報活動や、個々の利用者に対する効果的な返却期限順守の呼びかけ手法の検討などの取組を進めます。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼日限票（貸出票レシート）のレイアウト見直しを行い、返却期限が視覚的に伝わりやすい配置を検討した。 ▼ 図書館ホームページにおいて、「図書館の利用について」を掲載しマナー向上に取り組んだ。
令和8年度 目標	▼引き続き、図書館ホームページ、SNS等でマナー啓発を行う。

■ 取組番号 70: 広告導入についての検討 【新規】

概要: 新たな収入源を確保し、持続可能な図書館運営に役立てることを目的として、図書館の資産を活用した広告導入について検討します。

▼中央図書館

項目	内容
令和7年度 結果 **(達成度: A)**	▼「こども本の森 札幌・北大」の開館（令和8年8月）及び将来にわたる持続的な運営に向けた寄付金を募集するため、クラウドファンディングを実施した。 ◯実施期間 2025年12月1日～2026年2月28日 ◯結果 目標金額5,000,000円に対し、7,660,000円を達成
令和8年度 目標	▼引き続き、図書館が収入を得る手段について他都市事例の収集を継続する。

▼クラウドファンディング



▼こども本の森　札幌・北大外観

